



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月31日

上場会社名 株式会社たけびし 上場取引所 東
 コード番号 7510 URL <https://www.takebishi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 勇
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営戦略室長 (氏名) 大井 武 TEL 075-325-2118
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	46,617	26.3	1,889	26.8	2,006	26.5	1,340	26.9
2022年3月期第2四半期	36,902	28.0	1,490	45.3	1,586	42.6	1,056	45.2

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,167百万円 (75.6%) 2022年3月期第2四半期 1,234百万円 (△5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	84.00	—
2022年3月期第2四半期	71.78	—

(注) 2022年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年3月期第2四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	62,181	34,930	56.2
2022年3月期	59,150	33,178	56.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 34,919百万円 2022年3月期 33,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2023年3月期	—	27.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	14.6	3,660	21.2	3,850	21.5	2,560	22.3	160.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	15,961,000株	2022年3月期	15,961,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	945株	2022年3月期	935株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	15,960,059株	2022年3月期2Q	14,714,665株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	8
3. その他	9
(1) 連結の販売状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の一部に持ち直しの動きが見られたものの、長期化する部材不足による需給乖離に加え、原材料価格の上昇や急激な円安の進行等、先行きの不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当社グループはF A機器等の基幹ビジネスの更なる拡大に加え、「海外ビジネス」、「医療ビジネス」、「自動化ビジネス」、「オリジナル製品」等の成長分野に注力しつつ、国や企業のデジタル化の推進及び脱炭素社会への進展等、様々な社会的変革を好機として捉え、更なる成長に向けた「NEWビジネスの創造」に取り組んでまいりました。加えて、前連結会計年度より連結グループに加わったLe Champ (South East Asia) Pte Ltdとのシナジー創出にも注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高466億17百万円（前年同期比26.3%増）、営業利益18億89百万円（前年同期比26.8%増）、経常利益20億6百万円（前年同期比26.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億40百万円（前年同期比26.9%増）となりました。

<セグメント別の状況>

産業機器システム分野においては、F A機器が半導体製造装置関連向け、産業メカトロニクスが5 G関連向けで増加したことに加え、前連結会計年度の第2四半期から当社グループに加わったLe Champグループが装置システムの売上増に寄与したことから、この部門全体の売上高は前年同期比16.5%の増となりました。

半導体・デバイス分野においては、食品関連及びパワーコンディショナー向け半導体が増加したことに加え、Le Champグループがデバイスの売上増に大きく寄与したことから、この部門全体の売上高は前年同期比53.3%の増となりました。

これらの結果、F A・デバイス事業においては、売上高370億72百万円（前年同期比30.3%増、構成比79.5%）、営業利益16億59百万円（前年同期比26.7%増）となりました。

社会インフラ分野においては、昇降機が減少したものの、発電機や放射線がん治療装置、C T・MR I等の医療用診断装置が増加したことから、この部門全体の売上高は前年同期比28.8%の増となりました。

情報通信分野では、主力の携帯電話でスマホ端末の販売が減少したことから、この部門全体の売上高は前年同期比8.4%の減となりました。

これらの結果、社会・情報通信事業においては、売上高95億45百万円（前年同期比13.0%増、構成比20.5%）、営業利益は2億30百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ30億31百万円増加し、621億81百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少9億9百万円があったものの、商品の増加36億94百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より12億78百万円増加し、272億51百万円となりました。これは主に、未払金の減少4億76百万円があったものの、短期借入金の増加21億23百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より17億52百万円増加し、349億30百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加11億35百万円と利益剰余金の増加9億25百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年10月20日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,044	5,135
受取手形、売掛金及び契約資産	23,789	24,533
電子記録債権	5,135	4,954
有価証券	10	—
商品	8,461	12,155
仕掛品	20	37
その他	1,677	1,936
貸倒引当金	△104	△80
流動資産合計	45,035	48,673
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,928	1,989
土地	2,105	2,105
その他(純額)	141	163
有形固定資産合計	4,175	4,257
無形固定資産		
ソフトウェア	87	85
のれん	1,469	1,283
顧客関連資産	1,111	1,023
その他	25	20
無形固定資産合計	2,693	2,413
投資その他の資産		
投資有価証券	5,777	5,364
繰延税金資産	192	206
その他	1,287	1,276
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	7,245	6,836
固定資産合計	14,114	13,507
資産合計	59,150	62,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,160	16,065
電子記録債務	1,082	1,841
短期借入金	2,765	4,888
1年内返済予定の長期借入金	100	—
未払金	1,239	762
未払法人税等	771	796
賞与引当金	770	758
役員賞与引当金	—	78
その他	499	555
流動負債合計	24,389	25,747
固定負債		
長期借入金	—	100
長期未払金	112	49
繰延税金負債	1,146	1,023
再評価に係る繰延税金負債	5	5
役員退職慰労引当金	35	39
退職給付に係る負債	210	208
資産除去債務	25	26
その他	46	50
固定負債合計	1,583	1,503
負債合計	25,972	27,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,384	3,384
資本剰余金	4,058	4,058
利益剰余金	23,733	24,659
自己株式	△0	△0
株主資本合計	31,176	32,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,661	2,361
土地再評価差額金	△1,140	△1,140
為替換算調整勘定	343	1,479
退職給付に係る調整累計額	125	116
その他の包括利益累計額合計	1,990	2,816
非支配株主持分	10	11
純資産合計	33,178	34,930
負債純資産合計	59,150	62,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	36,902	46,617
売上原価	31,186	39,922
売上総利益	5,715	6,695
販売費及び一般管理費	4,225	4,805
営業利益	1,490	1,889
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	48	62
仕入割引	6	7
受取賃貸料	32	27
その他	31	51
営業外収益合計	122	152
営業外費用		
支払利息	4	14
株式交付費	8	—
賃貸収入原価	12	12
その他	0	8
営業外費用合計	25	35
経常利益	1,586	2,006
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	6
特別損失合計	0	6
税金等調整前四半期純利益	1,586	2,000
法人税、住民税及び事業税	428	663
法人税等調整額	90	△4
法人税等合計	519	658
四半期純利益	1,066	1,341
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,056	1,340

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,066	1,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△300
為替換算調整勘定	134	1,135
退職給付に係る調整額	△6	△9
その他の包括利益合計	167	825
四半期包括利益	1,234	2,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,225	2,167
非支配株主に係る四半期包括利益	9	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	28,458	8,443	36,902
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0
計	28,458	8,443	36,902
セグメント利益	1,309	180	1,490

(注) 前連結会計年度末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、セグメント損益については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	37,072	9,545	46,617
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0
計	37,072	9,545	46,617
セグメント利益	1,659	230	1,889

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

2021年6月29日に行われたLe Champ (South East Asia) Pte Ltdの企業結合について前第2四半期連結累計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

その結果、前第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ10百万円増加し、四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ33百万円増加しております。

4. その他

(1) 連結の販売状況

事業区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)			前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 増減率 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
産業機器システム	17,803	48.2	20,743	44.5	16.5	36,649	44.9
半導体・デバイス	10,654	28.9	16,328	35.0	53.3	25,102	30.8
F A・デバイス事業	28,458	77.1	37,072	79.5	30.3	61,751	75.7
社会インフラ	4,872	13.2	6,275	13.5	28.8	12,410	15.2
情報通信	3,570	9.7	3,269	7.0	△8.4	7,440	9.1
社会・情報通信事業	8,443	22.9	9,545	20.5	13.0	19,851	24.3
合計	36,902	100.0	46,617	100.0	26.3	81,603	100.0

(注) 1. 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。